

本当に知りたい 学校版環境 ISO 活動

Q&A+提案 (教職員用)

もう一度『学校版環境 ISO』について考えてみましょう。

『何のために』学校版環境 ISO をするのでしょ。

電気代や水道代を安くするためではありません。

子どもたちが『自ら考え行動する』ことで、環境に優しい心情を育むとともに、環境保全活動や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力を育成することを目的としています。

継続可能な社会をつくるための子供たちの意識を育てていきましょう。

八代教育サポートセンター 環境教育部会

目次

そもそも ISO って？	1 ページ
電気・水道のこと	2 ページ
ごみのこと	3 ページ
環境学習のこと	4 ページ
その他	6 ページ

そもそも ISO って？

・ ・ *International Organization for Standardization*

(国際標準化機構) の略称

国際標準化機構とは、電気以外の工業分野における国際規格を策定する非政府組織のことです。つまり、機械を作ったりサービスを提供したりする人たちが、それらの活動をする上で守らなければいけないルールを取り決める世界的な団体のようなものです。ISO ○○○○ (数字) シリーズという書き方になると、ISO が決定した色々な規格を表すものになります。

さて、よく工場などで見られる ISO シリーズとしては、ISO 9001 と ISO 14001 とがあると思いますが、このうち、学校版 ISO により近い方はどちらでしょうか。

ISO 9001

企業などが、顧客や社会などが求めている品質を備えた製品やサービスを届けるための仕組みについて定めた「品質マネジメントシステム」のことです。どういうことかということ、私たちの求める「良い製品・良いサービス」を作る・提供するため、それができるまでの過程をきちんと管理するシステムについて定めたものだということです。(いわゆる品質保証)

例えば、作る製品に使用する化学物質を安全に管理する、生産性の向上・省エネ化によりコストダウンを推進する、などです。

ISO 14001

企業活動、製品またはサービスによる環境への負荷やリスクの低減といった、環境パフォーマンスを継続的に改善していく「環境マネジメントシステム」のことです。これは自主的な環境問題への取組や、企業の生産活動などで生まれる環境への影響を改善し続けようとする活動ということになります。

例えば、(一定の生産活動の中で) 廃棄物をできるだけ出さない、化石燃料の使用削減により CO₂ の排出を抑える、などがあります。

このように、学校版環境 ISO 活動は、ISO 14001 に基づいています。「工場」と「学校の教室」で活動内容・規模のレベル差はあれど、排出されるごみを減らす、省エネを推進するといった「理念」は、工場でも学校でも共通していると言えます。

電気・水道のこと

Q1. 学校の電気、水道料はどのようにして調べるとよいですか？

A. 学校に電気代・水道代の請求書が届きます。

その請求書を、市役所に送ってもらって、八代市教育委員会の教育政策課で支払っています。



事務室に毎月の請求書と明細は保管してありますので、分からないときは各学校の事務室にお尋ねください。

Q2. 子どもには節電をするように言いますがぴんと来ません。具体的にどうすると、節電の意識が高まり電気代が減りますか？

A. 一番電気代がかかるのが、照明です。ひとつの教室には普通、40Wの照明が14本あり、1日中つけっぱなしにすると、240円程度かかります。昼休みに消すと、1時間に34円程度安くなります。10教室ある学校では、1年間で6万円以上の節電になります。(34円 / 時間 / 教室 × 180時間 / 年 × 10教室 = 61,200円 / 年)

天気のよい日は自然光を利用しましょう。

学校のパソコンも同様に、使わないときはこまめに電源を切りましょう。パソコンの利用時間が1時間減ると、デスクトップ型で1台につき年間690円、ノート型で年間約246円分の省エネです。

スイッチオフ、こまめな節電が一番です。



提案

- 給食・歯磨き放送後、「お昼休みです。いらない電気を消して外で元気に遊びましょう。」と放送してみよう。
- 節水のために水の量を具体的数値で言いましょう。
 - ・バケツに線を引き、そこまで水をいれて掃除をします。
 - ・歯磨きはコップ一杯の水でします。



ごみのこと

ほとんどの学校は、町内や地域の理解を得て、各学校が管理する集積所に排出されています。

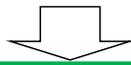
町内にご迷惑にならないよう、できるだけごみの減量を心がけ、マナーには気を付けてごみを排出するようにしてください。また、ごみの分別方法については必ず確認するようにしましょう。

Q1. 学校で給食のごみが出ます。どのように処理したらよいですか？

A. 給食のごみの中でも分別収集できるものがあります。

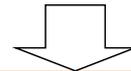
エコエイトやつしろ（八代市環境センター）

パンのビニール袋・牛乳瓶の紫色の
ビニールなど



（ジャム等で汚れていなければ）
プラスチック製容器包装として資源
回収に出すことができます。

牛乳瓶などの紙のふたや
紙製容器



きれいに洗って紙製容器包装として資
源回収に出すことができます。

Q2. 学校で紙のごみが出ます。どのように処理したらよいですか？

A. 教育政策課から回収していただける業者をお知らせしていますので、そちらの業者に引き取ってもらいましょう。

また、紙資源を無駄にしないためにも、印刷は両面印刷を心がけましょう。

※ゴミの分別ができていないことについての相談が回収業者等から多いため、ごみの分別はルールを守り、正しく行いましょう。

提案

- クラス委員や給食当番の中にリサイクル係をつくって、分別をしてみましょう。家庭での分別の習慣が身に付きます。

環境学習のこと

Q1. もっと学校版環境ISO活動や環境に対する意識を活発にするためにどんなことをすればよいですか？

A. 学校版環境 ISO 活動でこんなことをやってみてはどうでしょう。

提案

- 地球規模での環境の様子を学びましょう。
 - ・水不足に悩む人は 36 億人います。(世界人口白書 2021 より) 異常気象で食物がない人々、学校に行けない人々、貧困で学校用具が買えない人などについて学びましょう。
- 学校版環境 ISO 活動に児童生徒が考えたキャラクターを使いましょう。
- 地域の行事に環境活動を組み込みましょう。
 - ・クリーン大作戦や清掃作業など
- 委員会や活動のネーミングを工夫してみましょう。
 - ・花咲かせ隊、グリーン・クリーン委員会、種取り隊 etc...
- 外部団体の活動やコンクールなどを利用してみましょう。
 - ・委員会でこどもエコクラブに入る。
こどもエコクラブ問い合わせ → 市環境課
 - ・「私のまちの○と×」、環境フォトコンテストに学級単位などに応募する。
 - ・エコキャップ運動などに参加する。→ どんぐりポイント
 - ・緑の少年団活動に参加する。
- 町内の資源の回収場所が近ければ、児童生徒も分別作業を手伝いましょう。
- 掃除道具入れなど、毎日見る場所に ISO 宣言を表示しましょう。
- 各教室に分別箱を設置しましょう。

キャラクター名 みらいちゃん

○キャラクターのイラストとその説明の文を書くこと。



生徒が考えたエコキャラクター一例



Q2. 環境学習に関する問い合わせは、どうしたらよいですか？

- 外で遊ぶことも環境に優しくすばらしいエコ活動である事を知らせましょう。

問い合わせ内容	問い合わせ先等	電話番号もしくは 二次元コード等
環境活動に関わる人の動画が欲しい	「未来につなごう」の動画 (平成26年4月動画CD配付)	八代市教育サポートセンター TEL 33-6142 こちらのコードから確認できます ↓↓ 
講師派遣事業をして欲しい (まちづくり出前講座・環境学習講師派遣事業)	市役所 環境課	TEL 33-4114
	市役所 循環社会推進課	TEL 34-1997
熊本県内各学校の取組を参考にしたい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県教育委員会のホームページ →義務教育→環境教育 →学校版環境ISO 	<p>【県教育委員会】</p> 

その他

Q1. 振り返りの数値化が難しいです。良い方法はありませんか？

A. 数値化できるもの ——○電気・水の使用量

○用紙・ごみ袋・トイレトペーパー注文数

○一週間分のごみの重さ測定 etc…

数値化できるものについては、以前の数値と比較して現在どういう状態でなぜそうなったかなどを考え、必要であれば改善策を検討してみましょう。

また、数値化しにくいものは、目標を具体的なものに変えてみましょう。

- ・節電をする →昼休みは外で遊ぶ
- ・花壇を花いっぱいにする →花を植えたプランターを50個作る
- ・持ち物を大切に使う →鉛筆5本に名前を書く etc…

Q2.家庭でのエコ活動の意識付け・啓発を推進していくにはどうしたらよいですか？

A.こんなことをやってみてはどうでしょう。

提案

- 文化祭などで学校が実施している学校版環境ISO活動の発表会を行い、児童・生徒のご家族に見てもらいましょう。
- 授業参観で環境学習についての授業を行い、児童生徒・保護者ともに環境について考えてみましょう。
- 学校での取組とあわせて、家庭でもできる取組を紹介してみましょう。また、各家庭で実践しているエコ活動について調査し、紹介してみましょう。

・家庭でもできるエコ活動例

<交通編>

- ア) 自転車や公共交通機関を活用し、車に乗る機会を減らす。
- イ) 車に乗るときは、急発進・急停止をしないなどのエコ運転を心がける。
- ウ) 車輻に燃料を補給するときは必ず記録を付け、走行効率を把握する。

<電気・ガス・水道編>

- エ) 自宅のベランダや玄関先で、「緑のカーテン」を育てる。
- オ) 節電・節ガスなど省エネに関する細かい事柄を家族全員で実践し、習

慣化する。また、その月の検針票をチェックし、前の月の物と比較する。
カ) 電力消費の大きい夏・冬に省エネができているかのチェックをする。
キ) エコ調理器を利用する。

<ごみ編>

ク) ペットボトルのキャップを集め、ポリオワクチンに協賛する。
ケ) 生ごみ堆肥化容器などを活用し、燃やすごみとそのごみ袋の使用を減らす。

○ PTAの研修などで市が行っているまちづくり出前講座を活用し、環境保全についてももう一度考えてみましょう。

